

# 新宿区民オペラ25周年記念公演

8月31日出演

羽山 弘子  
加藤 康之  
谷 明美  
櫻井 航  
熱田 鷹丸  
岡田 淳志

## 「トゥーランドット」

プッチーニ作曲 全3幕/原語上演

指揮：時任康文

演出：園江 治

9月1日出演

福田 祥子  
安東 英市  
西本 真子  
上田 誠司  
飯沼 友規  
吉田 覚

両日出演

普久原 武学  
町村 彰  
川村 貢一郎

演奏：新宿オペラ管弦楽団  
合唱：新宿オペラ合唱団

主催：新宿区民オペラ  
後援：新宿新聞社

# PUCCHINI TURANDOT

2019年8月31日(土) 開場17:00・開演17:30

9月1日(日) 開場13:00・開演13:30

全席自由 ¥5,000

## 新宿文化センター・大ホール

「チケットお問合せ」

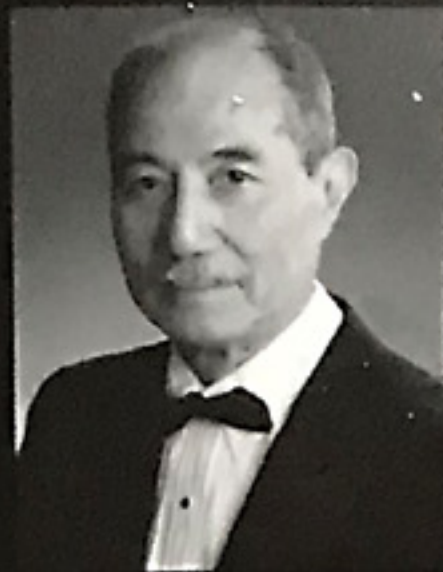
チケットぴあ:0570-02-9999/Pコード147-100 新宿文化センターチケット売り場:03-3350-1141

新宿区民オペラ事務局:電話FAX03-3952-7894





指揮 時任康文



演出 園江 治

【8月31日 出演者】



トゥーランドット姫  
羽山 弘子



タタール王子カラフ  
加藤 康之



トゥーランドット姫  
福田 祥子



タタール王子カラフ  
安東 英市

【物語】

第1幕

舞台は王朝時代の中国。宮殿前の広場において役人が群衆に宣言する「トゥーランドット姫に求婚する男は、3つの謎を解かなければならない。解けない場合その者は斬首される」そしてその日も謎解きに失敗したベルシアの王子の処刑が行われようとしていた。それを見るため集まった群衆の中、国を追われたタタールの王子カラフは、父王ティムールと召使いのリュウとの再会を喜ぶ。処刑を見届けにトゥーランドット姫が現れる。カラフは一目見てその美しさの虜となる。周囲の制止を振り切り、カラフは求婚の銅羅を鳴らす。

第2幕

ピン、パン、ポンの三大臣が自分達はただの死刑執行人だと嘆く。そして再び群衆が集まり、皇帝アルトゥームに続きトゥーランドット姫が現れ、カラフに謎掛けをする。全ての謎を解いたカラフだったが、トゥーランドット姫は拒否する。皇帝の説得も拒絶する姫に対してカラフは「もし夜明けまでに自分の名前を言い当てる事が出来たら、私は姫を諦め死にましょう」と告げる。

第3幕

城下には「今夜は誰も寝てはならぬ。夜明けまでに名を解き明かせ」と命令が下る。ティムールとリュウが、名を知る者として捕縛され拷問を受ける。カラフに想いを寄せていたリュウは姫の前で、衛兵の剣を奪い自刃する。リュウの献身とカラフのキスを受けて次第に姫の凍てついた心に変化が起きる。そしてカラフは自らの名を姫に告げる。トゥーランドット姫は皇帝と皆に向けて「彼の名は愛です」と宣言する。

一幕

【音楽スタッフ】

副指揮:福田夏絵・榛葉光治・小松拓人・太田 巡  
練習ピアニスト:岩崎能子・竹之内純子・松井理恵  
河野真有美

【舞台スタッフ】

美術:淡路公美子  
照明:(株)キーゼルバッハ  
大道具:(有)ニケステージワークス  
小道具:悠久堂 衣裳:五十嵐和子  
ヘアメイク:(有)アトリエプラナフォンテ  
字幕:升水弘之  
舞台監督:八木清市  
宣伝美術:バク  
協力:宮本風香 制作:園江詩子  
主催:新宿区民オペラ 後援:新宿新聞社



奴隷女リュウ  
谷 明美



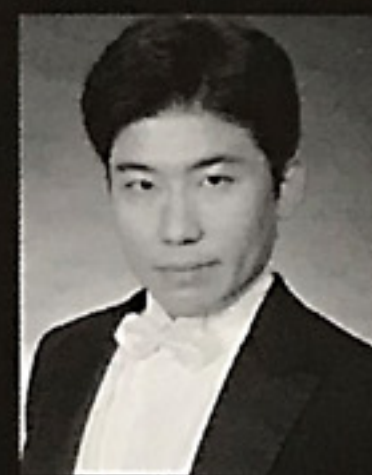
書記官ピン  
櫻井 航



奴隷女リュウ  
西本 真子



書記官ピン  
上田 誠司



調理官パン  
熱田 鷹丸



調理官パン  
岡田 淳志



調理官パン  
飯沼 友規



調理官パン  
吉田 覚

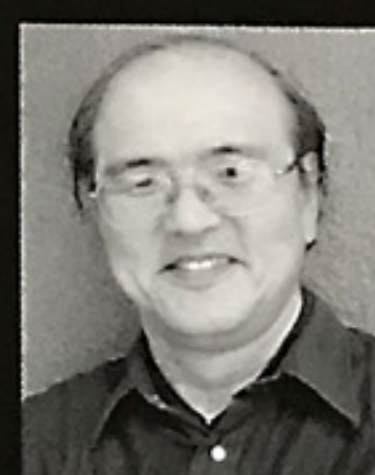
【8月31日 出演者】



タタール王ティムール  
普久原 武学



中国皇帝アルトゥーム  
町村 彰



大官マンダリーノ  
川村 貢一郎

合唱:新宿オペラ合唱団

演奏:新宿オペラ管弦楽団

新宿文化センター

東京都新宿区新宿6-14-1

Tel.03-3350-1141

JR新宿駅東口より徒歩14分

東新宿駅A1出口より徒歩5分

新宿三丁目駅E1出口より徒歩5分

